



各種材料及び部品の高温圧力環境下での耐油性試験

各種材料及び部品の耐油性試験を実施いたします。

背景

輸送機器(自動車、船舶など)に使用される材料及び部品の中には、オイルに暴露されるものもあり、耐油性を評価する必要があります。オイルの種類も多く、危険性の高いオイル(引火性液体)もあり、安全に試験を実施する必要があります。

当社は、安全扉付きの恒温器を使用することで、一部の引火性液体などの耐油性試験を実施いたします。恒温器内に圧力容器を設置し、加圧条件での試験も可能です。また、樹脂材料をはじめ耐油性試験後の機械的特性等の試験及び解析も合わせてご対応いたします。

実施可能な試験環境

各種溶剤およびご希望の条件がございましたら、ご相談ください。

試験環境の一覧

分類	物質名	試験環境			
		常温 常圧	加温 (<100℃)	高温 (≥100℃)	加圧
危険物	第一石油類 (ガソリン、トルエン etc.)	○※	×		×
	アルコール類(エタノール etc.)	○※	×		×
	第二石油類(灯油、軽油 etc.)	○	○※	×	○
	第三石油類(ATF、重油 etc.)	○	○※		○
	第四石油類(エンジンオイル etc.)	○			
非危険物		○	○		○

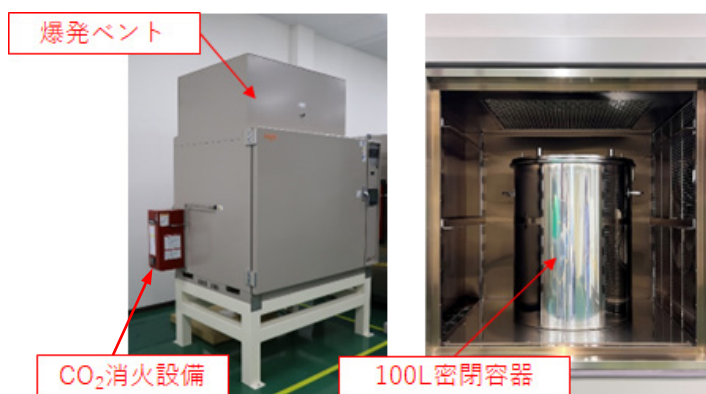
※ 各種溶剤及びご希望の条件につきまして、ご相談頂ければ検討させていただきます。

試験装置の仕様および装置外観

- ・ 温度は300℃まで設定できます。 ※ 昇温速度は設定できません。
- ・ 耐荷重は300kgありますので、重量物でも対応可能です。
- ・ ケーブル孔が2か所あります。配線等の取出し、オイルの温度も測定できます。

恒温器の仕様一覧

内 寸(mm)	800×800×800
最高設定温度(℃)	300
床面耐荷重(Kg)	300
ケーブル孔	2箇所(φ100mm×2)
安全扉(爆発ベント)	有
外部警報装置	有
CO ₂ 消火設備	有



恒温器の外観



JFE テクノリサーチ 株式会社

<https://www.jfe-tec.co.jp>

0120-643-777

Copyright ©2023 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved.
本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。